

県トヲ新聞

社長
雑感

変わる」という事



連日暑い日が続いている。人は地球温暖化が進んでいるという。しかし、地球温暖化などは無いと主張する人もいる。どっちでもいいが、今年の富山の熱帯夜は一〇日を超えており、このままだとこの二倍にはなるだろう。こんな年を過去には知らない。確実に気候は変わっている。

天気だけではなく、世の中はいつも変化している。人の考え方、経済的な豊かさ、労働環境、人口、ファッション。変わらぬものなど何一つない。そして、変わると言っても、進化の場合も後退の場合もある。会社経営に於いては、その変化に適切に対応するためのアクションが必要になってくる。県トヲで行っている「改善活動」などはその顕著な例だ。トヨタ自動車などの企業はこの活動を継続的に行っている。なぜ改善活動をするのか？それは問題の芽を小さくうちに刈り取るのである。会社が困難な状況になってからでは遅いのだ。トヨタの強みは、この改善活動が習慣化されているところであり、社員の多くは現在の仕事に常に疑問を持ち、これがベストのやり方かを自問するクセを身に付けている。

しかし、フツウの会社ではなかなかこれを実践できない。それは何故か？私を含め、改善や変革は、考える力や行動力が常に要求されるからであり、同時に結果が見える化されるため成果が求められ、それがストレスにもつながる。しかし、改善は常に客観的な見地からその是非が判断されなければならず、個人単位の改善は独りよがりなものになる危険性がある事は否めない。最近ではかなり少なくなったが、大きな会社と仕事をすると、自分たちの正当性を主張して、相手のやり方を変えさせようとするところがある。全体最適とは程遠い主張で、ともすれば自分の会社の社員に楽をさせるようなケースも少なくなかった。しかし、そのように変化を「相手に強要し、自分たちが変わろう」としない会社の末路は悲惨である。そして気が付いた時には、変わる余力が残されておらず、誰かに助けを求めしか無くなるのである。

これは会社だけの話ではない、変化は身の回りで常に起こっており、加速している。その変化をしっかりと理解して、自分が変わる為の行動を起こしていく事が求められている。そうしなければ、自分の仕事が無くなることだってある。日本が豊かだった時代は、もうとっくに終わっている。

吉澤比佐志

第62号

発行者
富山県トラック協
富山市水橋沖188
TEL 076(479)6311
FAX076(479)6300

Please! NEXT

次回担当は..

蒸さん
&
田村さん
よろしく
お願いします

県トヲブログ更新中
HPのトップページから入れます。毎週更新中！是非ぜひ見てください

今第62号は
鴨島・鈴木が
担当しました



富山県トラック株式会社創立50周年記念式典

七月一三日(土)に弊社の創立50周年記念式典が和倉温泉加賀屋にて開催されました。五〇周年を記念して作成された動画から始まり、吉澤社長が県トヲ五〇年の歩みを話され、社員代表の小川執行役員が今後の繁栄を力強く宣言されました。最後には五〇周年に合わせて杉真理さんに作っていただいた社歌を全員で合唱し、次の一〇年に向けて社員一丸となって力を合わせて進んでいこうと気持ちを新たにしました。記念式典に対し、多くの取引様より祝電や多大なるお心遣いを賜りました。紙面を借りまして厚く御礼申し上げます。今後とも宜しくお願いいたします(鈴木)



美味しいお店見つけた!

石川営業所にほど近い白山比咩神社の表参道にある「おもてや」さんをご紹介します。大判焼きが有名で、人気テレビ番組で紹介され一時間待ちも珍しくないとか。連日、県内外から多くのお客様が来ておられるそうです。
早速行って来ましたが、普段あまり甘いものを食べない私でも、たっぷりつぶあんが入った大判焼きは大変美味しゅうございました。実はこちらのお店は、福井県の荷主企業の方より教えて頂いたお店です。(見つけたのではなくスミマセン)
灯台下暗しですね。(鴨島)



石川営業所に新車が入りました

石川営業所に大型ウイング車が仲間入りしました。乗務する運転手は船本さんです。
梅雨空の下、白山比咩神社で安全祈願を行いました。幸い安全祈願中は雨も上がり、滞りなくお被り出来ました。船本さん安全運転でよろしく
お願いします。(鴨島)



空調服導入しました

暑い日が続きますね。屋外の作業はもちろんです。倉庫内もかなりの暑さになっており注意が必要ですよ。

弊社では今年から空調服を導入し熱中症予防をしています。ボタンで空気の量を調整でき、有るのと無いのでは大違い。社員からは好評です。(鈴木)



ここで風量を調整します